

ふるさとひょうご創生塾卒塾生
アンケート調査結果報告書
(第1期～第21期卒塾生)

平成30年10月

公益財団法人兵庫県生きがい創造協会
ふるさとひょうご創生塾事務局

平成30年度ふるさとひょうご創生塾卒塾生に対する アンケート調査について

1. アンケートの対象者等について

平成29年度末卒塾生（第1～21期）総数574名のうち、前回調査時等により判明しているご逝去者、転居先不明者を除く総計526名を今回の調査対象者とし、8月末までの投函期限を設け、平成30年7月20日調査表を発送した。

※アンケート対象者-----別紙1のとおり

なお、調査票発送後、転居先不明により再送できないもの5名、ご逝去の連絡があったもの4名判明したことから、今回の調査総対象者数は、517名となる。

2. アンケートの目的

平成27年度の前回調査より3年が経過していることから、あらためて現状把握のため、調査を実施し、現在の地域活動の分野、具体的活動内容、及び活動における役割並びに県・市町行政での活動状況（各種委員等への就任状況）等を調査することにより、平成8年度開塾し、22年が経過する「ふるさとひょうご創生塾」の成果を検証し、その成果を広く県民に周知することにより、自主的地域活動の拡大と“ふるさと兵庫の創生”の一助とする。

また、併せて創生塾に対する評価も調査しており、これらの調査結果も踏まえ、今後の創生塾運営並びにカリキュラム編成等の参考とする。

3. 調査表-----別紙2のとおり

ふるさとひょうご創生塾平成30年度アンケート調査結果総括表

1. 回答状況

期	1期	2期	3期	4期	5期	6期	7期	8期	9期	10期	11期
調査者数	23	26	23	26	34	37	34	26	23	30	25
調査回答者数	11	9	7	14	17	14	13	16	15	14	10
調査回答率(%)	47.8	34.6	30.4	53.8	50.0	37.8	38.2	61.5	65.2	46.7	40.0

期	12期	13期	14期	15期	16期	17期	18期	19期	20期	21期
調査者数	27	22	24	22	23	16	22	21	20	13
調査回答者数	16	14	11	11	14	9	17	17	9	9
調査回答率(%)	59.3	63.6	45.8	50.0	60.9	56.3	77.3	81.0	45.0	69.2

回収状況総計	備 考	
調査者数計	517名	卒塾生 574名
回答者数計	267名	
内活動者数	230名	(86.1%) 回答者に占める割合
調査回答率	51.6%	(46.5%) 卒塾生に対する回答率
前回調査者数計	473名	卒塾生 520名
前回回答者数計	291名	
内活動者数	232名	(79.7%) 回答者に占める割合
前回調査回答率	61.5%	(56.0%) 卒塾生に対する回答率

2. 集計結果

(1) 回答状況

今回の調査回答者は267名で、実施者数に対する割合は51.6%となっている。また、卒塾生全体574名に占める割合は46.5%となっており、前回の調査と比べ概ね10ポイント程度回答率は低くなっているが、回答者に占める活動者の割合は、86.1%となっており、前回の調査と比べ6ポイント程度高くなっており、活動者数も、ほぼ同数となっている。

なお、今回未回答者で、前回調査時に活動中と回答していた者が80名おり、この者を含めると310名で、卒塾生に対する割合は、54.0%となっている。

(2) 項目(1)--①の結果について(個人として活動)

98名(回答者に占める割合 36.7%)が、地域・まちづくり、福祉・健康づくり、文化・芸術・スポーツ、青少年健全育成、自然・環境保全、イベントの企画、企業支援等個人の持つ力を、積極的に地域に還元している姿勢が窺われる。

(3) 項目(1)--②の結果について(NPOで活動)

53名(同 19.9%)が活動しており、活動分野としては、地域・まちづくり、自然・環境保全、青少年健全育成・子育て支援活動の順となっている。

また、活動におけるリーダー等の割合としては、代表者が12名、コアメンバーが22名で、リーダー的役割を占めている者が34名で64.2%と高率となっており、自主自律的に、計画性、将来構想を持ち、経営的センスをも必要とするNPO組織の運営に積極的に関わっていることが窺われる。

(4) 項目(1)--③の結果について(ボランタリーグループでの活動状況)

個人・NPO・ボランタリーグループ・地縁組織での活動状況ではトップの124名(同 46.4%)が活動しており、活動分野としては、地域・まちづくり、福祉・健康づくり、青少年健全育成・子育て支援の順となっている。

また、活動におけるリーダー等の割合は、代表者としてのリーダーが55名、役員等のコアメンバーが22名となっており、リーダー的役割を占めている者は、77名で62.1%とこれについても高率となっており、塾の目的である地域活動におけるリーダー養成が成果となっていることが窺われる。

(5) 項目(1)--④の結果について(自治会等地縁組織での活動状況)

103名(同 38.6%)が活動しており、64名が自治会等で地域・まちづくり活動を行い、福祉・健康づくり活動、地域安全(防犯・防災)活動の順となっている。

また、活動におけるリーダー等の割合は、会長等団体の代表者としてのリーダーは31名で、副代表、役員、会計等のコアメンバーは42名となっており、リーダー的役割を占めている者は、73名で70.9%と高率になっており、卒塾生の地元での自治会を中心とする地縁組織での積極的な取組が窺われる。

(6) 項目(1)--⑤⑥の結果について(選挙・議会で承認された公職)

議会議員は5名・農業委員2名・教育委員2名・監査委員1名など 計10名となっている。

(7) 項目(1)--⑦の結果について(審議会委員等---地域での準公職・その他公募等による就任)

民生児童委員10名・保護司9名・学校評議員6名・社会教育委員1名・県長期ビジョン審議会委員1名・男女共同参画推進委員5名・県ビジョン委員13名・市人権推進委員1名等 計76名となっており、回答者267名の中で28.8%占めている。卒塾生全体から見ると13.4%となっている。

(7) 項目(1) --⑧の結果について

37名(13.9%)が、現在特に活動を行っていない。

● 活動状況の総括として

卒塾生は、調査表に回答した267名のうち、高齢等により活動休止中の者を除く230名が、2年間の塾での学びの中で、仲間や先輩との連携、実践活動を通じてのノウハウ取得、人間関係の構築手法、具体的な活動の進め方(P L A N / D O / S E E)を会得し、各地域での様々な課題解決のために、地縁組織はもちろんのこと、ボランティア組織・NPO等をリーダーあるいは主要メンバーとして立ち上げ、自主・自律的活動により、ふるさと兵庫の創生の実現を図っている。

地域創生が叫ばれ、兵庫県においても主要施策としてとり上げている現在、県民による自主・自律的な地域活動が必要不可欠であり、平成8年度、全国的にも先駆けて開塾した「ふるさとひょうご創生塾」は、より一層、その内容等を充実していくことが求められているものと考えられる。

創生塾での学習について

(8) 項目(3)の結果について <地域活動に役立っているか>

本項目の回答者は、229名で、うち73.4%(168名)が、大変役立っている・役立っていると考えており、どちらともいえないと回答した者が47名(20.5%)、役立っていない(あまり役立っていない・役立っていない)と回答した者が14名(6.1%)となっており、塾での学びは、一定の効果があると考えられる。

なお、どの分野で役立っているかについては、下表1のとおりである。

また、役立っていないとした者についてその内容は、下表2のとおりである。

下表1 ※大変役立っている・役立っていると回答した者168名のうち

※複数回答有 割合--168名に対する割合

項 目	人数	割 合	備 考
分野毎の専門知識	23	13.7%	⑦
地域課題解決の立案方策	67	39.9%	②
事業・イベント企画	67	39.9%	②
事業・イベント運営	54	32.1%	④
企画書・報告書の作成	35	20.8%	⑥
人間関係の構築・情報収集活用	99	58.9%	①
塾生(卒塾生)間のネットワーク	50	29.8%	⑤
その他	7	4.2%	講師の講義内容・行政との連携、講師との繋がり、仲間の姿・会話、リーダーシップ、会議の運営、物の見方・考え方

下表2

※あまり役立っていない・役立っていないと回答した者14名のうち

※複数回答有 割合--14名に対する割合

項目	人数	割合	備考
リーダーとしての能力を育てる内容ではない	7	50.0%	①
卒塾後の支援がない	6	42.9%	
学んだ手法が地域で受け入れられにくい	5	35.7%	
その他	2	12.5%	

入塾前と卒塾後の活動の変化について

(9) 項目(3)の結果について

本項目の回答者は、141名で、うち95.7%(135名)の者が、変化があったとしており、その内容は下表3のとおりである。

下表3

※複数回答有 割合-135名に対する割合

項目	人数	割合	備考	
リーダーとして活動することになった	18	13.3%		
リーダーとして活動の幅が広がった	68	51.1%	①	
リーダーとして活動内容がレベルアップした	39	23.9%	②	
その他	変化があった	24	17.8%	リーダーとしての意識が高まった 卒塾後のネットワーク形成・地域づくり・まちづくりを意識するようになった 視野が広がった コミュニケーション力がアップしたなど
	変化がなかった	6	—	

項目（1）--①（個人として活動）

番号	活動分野				
A	地域・まちづくり（27）名 縁結び交流会の企画・運営、古民家宿泊運営、手芸・折り紙指導、哲学カフェ、町内観光客のガイド、都市と農村との交流事業等	27名			
B	地域安全（2）名 登校時見守り活動、防0災・減災全般	2名			
C	青少年健全育成・子育て支援（12）名 SPトランプを利用したワークショップ開催、いじめや体罰事案の防止・改善、人形劇上映、高校生野外活動支援、青少年の非行・更生保護活動等	12名			
D	自然・環境保全（8）名 安全な食づくり・自然観察サポーター、自然体験学習支援、都市住民に野菜栽培指導、竹林養成の保護・育成の指導、森林保全・里山整備等	8名			
E	福祉・健康づくり（18）名 身の回りの整理、知的障害者支援、独居老人支援、認知症サポート、高齢者・子供の見守り、成年後見人・未成年後見人の受任、高齢者の生活支援等	18名			
F	生涯学習（6）名 近代史勉強会、シニア向けPCサポート、論語・囲碁などの指導等	6名			
G	文化・芸術・スポーツ（13）名 明石玉研究会、オカリナ演奏、コーラス教室運営、空手指導、障害者スポーツ活動、大道芸、高齢者慰問（マジック等）、万葉集勉強会等	13名			
H	国際協力（2）名 日本語ボランティア、留学生の宿泊・朗読ボランティア	2名			
I	男女共同参画（ ）名				
J	情報（ ）名				
K	ボランティア・NPOへの支援（6）名 県公館・考古博物館ボランティア、病院・介護施設での傾聴ボランティア、茶会出前等	6名			
L	その他（4）名 消費者問題・イベント企画・企業支援・その他	4名			
	合計（98名）	98名			

項目(1) --② (NPOで活動)

番号	活動分野	リーダー	コアメンバー	一般メンバー	その他
A	地域・まちづくり (11) 名 地域の歴史ガイド、里山保全・地域情報誌の発行、 国営公園ボランティア、樹恩ネットワーク理事、農 業体験・食育活動、災害復興支援活動、安心して安全 な社会づくり活動、棚田保全・都市との交流等	3名	6名	1名	1名
B	地域安全 (2) 名 防災・減災のまちづくり、防災啓発活動	1名		1名	
C	青少年健全育成・子育て支援 (8) 名 子供連れ家族の工作支援、有馬富士公園学習センタ ーでの活動、子供食堂の運営、紙芝居活動、自然環 境体験学習、小・中学生の学習支援等	1名	4名	3名	
D	自然・環境保全 (10) 名 希少動物保護活動、公園コーディネーター、里地・ 里山環境保全、自然環境保全、樹林医として街路樹 等の保全、竹林整備、平和と環境啓発等	2名	3名	5名	
E	福祉・健康づくり (4) 名 弁当の配食、認知症予防サポートネット、高齢者施 設における茶話会の補助、イベント・被災地支援	1名	2名	1名	
F	生涯学習 (1) 名 シニアのためのスマホ&タブレット講座	1名			
G	文化・芸術・スポーツ (5) 名 イベント企画、音楽イベントの開催、影絵劇団、伝 統文化の伝承、異文化交流音楽イベント	3名	2名		
H	国際協力 (4) 名 日本語を学ぶ大学生との交流、国際社会貢献活動、 国際交流団に参加		1名	3名	
I	男女共同参画 () 名				
J	情報 () 名				
K	ボランティア・NPOへの支援 (7) 名 視覚障害者支援、食育教育・地域の担い手育成、保 護司に対するアドバイザー、高齢者との交流、防災 活動の支援等		3名	2名	2名
L	その他 (1) 名 イベント企画		1名		
	合計 (53名)	12名	22名	16名	3名

項目（１）--③（ボランティアグループで活動）

番号	活動分野	リーダー	コアメンバー	一般メンバー	その他
A	地域・まちづくり（３５）名 歴史街道の清掃・植栽、地域の伝統・歴史の編集活動、地域在住外国人との交流、地元観光ガイド、ご縁グループ、食育等の教育支援、都市と農村交流活動、交番花くらぶ活動、まちづくり協議会等	14名	7名	12名	2名
B	地域安全（５）名 防災士、防災グループ長、地域の防災・避難訓練、防災士の集いで地域の防災学習、薬物乱用防止運動	2名	1名	2名	
C	青少年健全育成・子育て支援（１９）名 手遊び・読み聞かせ、朗読、小学校環境・福祉学習支援、弁論大会の実施、ひきこもりに対する活動、小学生野外活動、子供とお父さんの調理教室等	10名	2名	6名	1名
D	自然・環境保全（１０）名 環境体験学習、自然観察サポーター、都市と農村交流活動、もみじの里山づくり、六甲山ヤマザクラ植樹・育樹、緑の少年団指導、里山保全等	7名	1名	2名	
E	福祉・健康づくり（２７）名 点訳ボランティア、介護者の相互交流、傾聴ボランティア、ふれあいサロン、入院患者向け音楽活動、視覚障害者伴走歩活動、太極拳練功指導、男性・親子料理教室、地域健康ウォーキング等	15名	5名	7名	
F	生涯学習（２）名 公民館活動、高齢者のための園芸教室	2名			
G	文化・芸術・スポーツ（１１）名 音楽活動・親子劇場、グランドゴルフ、ご縁グループ、コーラス教室、イベント支援、龍野史談会等	4名	3名	4名	
H	国際協力（４）名 日越交流、孫文記念館移情閣友の会副委員長等		1名	3名	
I	男女共同参画（）名				
J	情報・ＩＣ教室（）名				
K	ボランティア・NPOへの支援（１０）名 県公館案内、植栽管理、但馬ドーム応援隊、プラットフォーム淡路、ディジー図書作成等	1名	1名	8名	
L	その他（１）名 R29新因幡ライン協議会		1名		
	合計（１２４名）	55名	22名	44名	3名

項目（１）--④（自治会等地縁組織で活動）

番号	活動分野	リーダー	コアメンバー	一般メンバー	その他
A	地域・まちづくり（ 64 ）名 自治会・老人会・子育て支援、ふれあい喫茶の運営、空家の有効利用、地域のイベント警備、詐欺予防の学習・伝達、春秋祭りの運営・助言等	20名	29名	13名	2名
B	地域安全（ 8 ）名 防犯グループ代表、防犯委員、防災リーダー、市民救命士の講習会講師、防災工の会理事等	4名	1名	3名	
C	青少年健全育成・子育て支援（ 4 ）名 学童保育での文化的支援、青少年問題活動、子供たちの見守り会、地域青少年の健全育成	1名	2名	1名	
D	自然・環境保全（ 4 ）名 環境保全型農業の推進、桜を守る会、公園掃除、うず潮を世界遺産にするあわじ島民の会	1名		3名	
E	福祉・健康づくり（ 18 ）名 認知症カフェ、健康づくり支援、成年後見相談、ミニデイサービス、百歳体操、老人健康体操、1人暮らし老人の見守り等	3名	9名	6名	
F	生涯学習（ ）名				
G	文化・芸術・スポーツ（ 3 ）名 親子劇場、ひょうごラジオカレッジ友の会、川柳教室講師	2名	1名		
H	国際協力（ ）名				
I	男女共同参画（ ）名				
J	情報（ ）名				
K	ボランティア・NPOへの支援（ 2 ）名 後見支援センター、イベントボランティア			2名	
L	その他（ ）名				
	合計（ 103名）	31名	42名	28名	2名

●項目（１）－⑤（選挙による公職）

◎議会議員（５）名 芦屋市 高砂市 養父市 淡路市 洲本市

◎農業委員（２）名 丹波市 市川町

●項目（１）－⑥（議会承認公職）

◎教育委員（２）名 伊丹市 小野市

◎監査委員（１）名 たつの市

●項目（１）－⑦（審議会等委員）

各種法律に基づく委員（３１）名

ア、民生児童委員（１０）名 神戸市（２） 尼崎市（２） 明石市（２）

姫路市（２） たつの市 淡路市

イ、保護司（９）名 神戸市（３） 尼崎市 宝塚市 明石市 姫路市

たつの市 篠山市

ウ、学校評議員（６）名 エ、社会福祉審議会委員（２）名 オ、県医療審議会委員

カ、社会教育委員 キ、市スポーツ審議会委員 ク、市土地区画整理審議会委員

各種条例に基づく委員（１５）名

ア、県長期ビジョン審議会委員 イ、県まちづくり審議会委員

ウ、県男女共同参画推進委員（５）名 エ、人権啓発推進委 オ、警察署協議会委員

カ、市環境審議会委員 キ、市環境保全審議会委員 ク、市消費生活協議会委員

ケ、市表彰審議会委員 コ、市財政健全化推進市民会議委員 サ、市文化財審議委員

各種要綱に基づく委員その他（２４名）

ア、県ビジョン委員（１３）名 神戸（８）名 阪神南（１）名 東播磨（１）名

中播磨（１）名 西播磨（１）名 淡路（１）名

イ、こころ豊かな人づくり５００人委員（５）名 神戸（３）名 尼崎（１）名

丹波（１）名

ウ、県地球温暖化防止推進員（２）名 エ、市男女共同参画推進委員（２）名

オ、市看護大学倫理審査委員 カ、都市計画審議会推進委員

その他（６名）

ア、県緑化推進協会理事 イ、環境都市宝塚推進市民会議委員 ウ、市政策会議委員

エ、市青少年愛護委員 オ、町教育委員会評価委員 カ、地域交通安全推進委員

項目（3）－創生塾での学習について 【地域活動に役立っていますか】

229名

大変役立っている	51	分野毎の専門知識	14
		地域課題解決の立案方策	32
		事業・イベント企画	25
		事業・イベント運営	25
		企画書・報告書の作成	17
		人間関係の構築	30
		情報収集活用	5
		塾生（卒塾生）間のネットワーク	17
		その他 講師の講義内容・行政との連携	2
役立っている	117	分野毎の専門知識	9
		地域課題解決の立案方策	35
		事業・イベント企画	42
		事業・イベント運営	29
		企画書・報告書の作成	18
		人間関係の構築	69
		情報収集活用	15
		塾生（卒塾生）間のネットワーク	33
		その他 会議の運営・リーダーシップ・講師との繋がり	5
どちらともいえない	47		
あまり役立っていない	8	リーダーとしての能力を育てる内容ではない	7
		卒塾後の支援がない	6
		学んだ手法が地域で受入れにくい	5
役立っていない	6	その他 活動のベースが企業向きのため	2

項目（3）－入塾前と卒塾後の活動の変化について

267名

リーダーとして活動することになった		18
リーダーとして活動の幅が広がった		69
リーダーとして活動内容がレベルアップした		39
その他		24
	変化なし	6
無回答		126